

2021年5月19日
日本製薬株式会社

腸管洗浄剤「サルプレップ®配合内用液」新発売のお知らせ

日本製薬株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:谷垣任優)は、本日、腸管洗浄剤「サルプレップ®配合内用液」を新発売しましたので、お知らせいたします。

「サルプレップ®配合内用液」は、大腸内視鏡検査時の前処置における腸管内容物の排除を目的とする製剤です。本剤は薬液の調製が不要の液状製剤であり、患者さんや医療従事者の皆様の手間を省くとともに濃縮液の誤飲を防ぐことが期待されます。

大腸内視鏡検査時の病変の見落としや診断の精度を高めるためには、検査の妨げとなる腸管内容物を可能な限り取り除くための前処置が不可欠であり、本剤はそのような医療ニーズに応えることができると考えております。

当社はこれからも、患者さんや医療従事者の皆様に一層の貢献をまいります。

<注意事項>

本文書に記載されている医薬品情報は、医薬品の宣伝、広告を目的とするものではありません。

以上

< 本件に関するお問い合わせ先 >

日本製薬株式会社 総務・人事部 TEL:03-5148-7570

【参考】

<サルプレップ®配合内用液の概要>

製品名	サルプレップ®配合内用液
成分名	無水硫酸ナトリウム、硫酸カリウム、硫酸マグネシウム水和物
効能・効果	大腸内視鏡検査時の前処置における腸管内容物の排除
用法・用量	<p>〈検査当日に投与する場合〉</p> <p>通常、成人には本剤 480mL を 30 分かけて経口投与する。本剤 480mL を投与した後、水又はお茶約 1 L を 1 時間かけて飲用する。以降、排泄液が透明になるまで本剤 240mL あたり 15 分かけて投与し、投与後に水又はお茶約 500mL を飲用するが、本剤の投与量は合計 960mL までとする。</p> <p>なお、検査前日の夕食後は絶食(水分摂取は可)とし、検査開始予定時間の約 3 時間以上前から投与を開始する。</p> <p>〈検査前日と当日に分けて 2 回投与する場合〉</p> <p>通常、成人には検査前日に、本剤 480mL を 30 分かけて経口投与する。本剤 480mL を投与した後、水又はお茶約 1 L を 1 時間かけて飲用する。検査当日は、検査開始予定時間の約 2 時間以上前から、排泄液が透明になるまで本剤 240mL あたり 15 分かけて投与し、投与後に水又はお茶約 500mL を飲用するが、本剤の投与量は前日から合計 960mL までとする。</p> <p>なお、検査前日の夕食は投与開始の 3 時間以上前に終了し、夕食後は絶食(水分摂取は可)とする。</p>
包装	480mL×10 本
薬価	1011.6 円／瓶